ひとしく景仰し縮るところである

め既然二年一月には旅順へ、

**巻稿機の顧用にして四千三百四民」的報をはじめ整天、曺林网络下に家を遊成せることは、一に高き数「て顕檀元年十月頭都近郊の大旺、** 

拜する畏し御繁忙

ダムへ、八年六月には 原地方へ、七年九月には 吉林戦滅 同東省、同南省、開江省〈御巡探

るが、今また事際を安東省下に進

して皇帝陸下が如何に聖威完勝に

なる鹵獲品各種火砲十九門、軍輕機關銃約一億新編第五軍長孫殿英以下約七千六百、主席、組定の人たる損害、遺棄死體約五千、俘

二、我方損害 戰死九十六名

下るのみである。かくて満洲帝國

金土に今や特別治さこそ畏き込み

萬二千トン級一隻、六千トン級一隻)を撃沈せり大本營發表(1日+六時)帝國海軍潜水艦は四月下旬中

【リスポン卅日同盟】メルボルン

器山秋樹(年柳)

プエノスアイレス 計日回盟 A 重慶側も認む

氏貞

加

江省、間島省へ、同年九月には銀

|を御中止になり或は御内廷、御殿

を開始し隨所に敵を撃碎しつゝあり、四月廿八日迄に判明せる綜合戦果次の如し約八萬及び山西、察哈爾、河北省境に蠢動中の,共産軍約一萬五千に對し四月中旬より作戦大本營發表 (4月1日+5時) 帝國陸軍部隊は 山西、河南省境に蟠居せる 将系第二十四集團軍

蔣系第廿四集團軍殱滅

内の非緻金脳類を御取はづしの上

、先了総みて作みまつるに 「歩へざるところであります、今次、と一次所水、頬を除り、その風邪」し図工計量の一大文建として登場)任韓軍司政長官(一)(各面)ため元月三日所京を智剛憲は古く「無線徴しますこと 在海に 恐怖り、つあるのでありまして、また朝野「身際代を見る跡、降航更縁に脈風」 安治 女治 ま

将殊性に基き第一次産業五ケ年計

陸軍司政長官(1日)

帝旨に副ひ奉らん

熙宮內府大臣謹話

群の天然門戸をなし東邊道一

に戦于政

「成者」という。

「大田郎」の行政がに対

「大田郎」の対

「地方」の行政がに対

「大田郎」の対

「地方」の行政がに対

「大田郎」の対

「地方」の対

「地方」

光榮、肝心銘子

たが、しかし天はわれに幸ひして

曹承宗安東省長謹話

「新京」日间限」 取くも網洲國 郵配搬にされ着み個近版を承るわ 第一次連設に 新たなる旨歩を 路 また明る紫鷺なるものがあります るを建築し及地域が楽しますと共 南端安東地方で異典を進めさせら 自れ着ふ 密慮のほど 無続するだ 識をもつてした十年を関して整備 回衛地方の一般医療師に民間なら 配し、 帝言と聞い素もんことを操 国家では、 日间限 取りのませら 自れ着ふ 密慮のほど 無続するだ 満をもつてした十年を関して整備 回衛地方の一般医療師に民間なら 配し、 帝言と聞い素もんことを操 国家 とよりのことでありますが、 疾に く 切する次第でありますと共 と 1 また明る紫鷺なるものがあります るを建築し及地域が楽しますと共 2 また 1 また明る紫鷺なるものがあります。

地元省民、光榮に感激

が堕離は一腿に敵大型、小型廿二

に止つてゐることから推しても」る。力が郷賦験の投資が終るや職につてゐることから推しても」る。力が郷賦時るもの、直即軍已級方法に強しい。
「とつては阿桑町映画、五漢が大超鏡の傍ら」ととつては阿桑町映画へ大流載さる。
「とつては阿桑町映画へ大流載さる。」といっては阿桑町映画へ大流載さる。

が飛行場中央に炸裂したのである

情民し畏廉

大所嘴 山陽辺之間 東光 - 貞一

**今村兩中將** 

大將に進級

士肥原大將 東部軍司令官心

任。一日陸軍省から左の如く 兵羽長から外地東端に噂じてとして敬腕を推ひ、その後事前の内外の汲流羽に陣軍

務狀況、特に教育、産業の實情を具さに御昵察遊ばされる思名をもつて二日新京御發、同【新月日問題】 翻翻題整體下は 魔門下来了人御緊急認識にわたらせ給を御折棋 安東省地方等に於ける一般政

滿洲國皇帝陛下三日新京御發

地方等巡狩あらせらる旨宮内所備省をもつて仰出された

皇帝陛下ニハ五月二日新京御發、安東地方等御巡狩アラセラルベキ盲仰出サル宮内府佈告第一號 安東省地方等巡狩に闘する件

算き帝徳の顯現

めります、また同地方は日路競役

心く御視察遊ばさるる御豫定で の思れさせられその實際の狀況を

逃げ惑ふ敵兵

は地下の〇〇機の戦闘機を撃あて DOメートルの超低窓に下り爆弾

雲南驛飛行場奇襲の詳報

官に、武政攻略の航空作威に武功を団てた菅原道大中將が陸軍航空、大中勝が陸軍航空 補煙軍航空本部整備部長 陸軍大佐 原田 貞嶽 和國軍航空司能無陸軍航空本

稱航经短司令官

安田

D

图表表 房 書 歲 千 mm.a

【刊新の月五】

輔司

鳥

٤

慕

L

て 檢

(中旬發致豫定) (中旬發致豫定) (中旬發致豫定)

氏領 審寶

南

0

探

南岛

の生物

各種版がその専門とする部門を、 大きく浮かび上って來た帽方各地 大きく浮かび上って來た帽方各地

を以て豚め綴つた自然科學魔筆集興味深く而かも聞く迄科學的な眼

股·1→11○〒一五

學と文學

・たる武師を開て、たもので、多次の功績を厳した土 軍最高指揮官と、たもので、多次の功績を厳した土 に変数。無理ない、たもので、多次の功績を厳した土 にない、また今村涛・やうに航空範疇部の融化をはかつ

陸軍中將 菅原 均大

献月究部研防飛八、線年恩步駐監工山 窓航所長院師同年同信七級工工在部 家室長、所譲被四七信月研學、附被の

我

\$

古

典

劇 記

治髓

客佐 夫職 老 密守

題 5 三上 〇製

色・アート頁 雷撃機と空中魚雷 未來の水上飛行場 戦 艦 の 内 部 大行に アぶ大 学 卵

船 荷役作業について の 時 敵 前 上 陸 野山 軍 衛 歯 車 の はたらう

單螺旋船の舵の色

**查要求撤回** 被政府、調

☆5月號 朝鮮版

海軍記念日と船

航空母艦の作り方

輕飛行機が設作り方

機械に親しめ渡田原和中間

座隊會: 決戦下の工作 教育について

銃後も第一線

國防科學雜誌

相狙撃さる | 日特曜]

**在本層 繁語 以**加

0

科

學

國

民

科

學

新書

三級授工脚

國防と

電氣

通

(計画) を負っ ス 単 通

(各通)上臣 書刊新の社論公央中 ルビ丸 前 標 京 東 番 四 三 京 東 替 振 支

## 世

〒価 〒価 一八 二〇 二〇 ○○ 川海堂 東京市神田區神保町 服替東京 21691 堂 模型工作の基礎知識 朝鮮支社 京城府長谷川町 南工会議所ピル

信

那 パックストン著 五五〇 新 パックストン著 五五〇 新 パックストン著 五五〇 新 パックストン 著 五五〇

所以に至っては歴史がこれを節則することを肩じて疑ばは。 野宮は茶郎人として迷身、本部題に日を汚迹する有態の主光。本書の 野本整済の側ふところ如何に?これ現下を滅足の親心の無點である。 屋清普平 上五月中旬發發

日本經濟の基本動向 土 露伴史傳小 女 篇。何れも大陳伴女學の白眉と称する作品である。 收めるところ瞬间記、暴臧嬰花、太公室、楊賢妃と者、 雙情を医細な権致を以て描いた名作。 里に 死 說集 す芹澤光治良著 幸田露伴著 火塔 ア・二〇

化爽

(年北部川)

章 弱

内山 種類の五 基

海軍の 地神の湖東朝 深尾須磨子

動物園に學ぶ一個 文學と生きること……中野が 豚のゐる學校經路的境…… 天津領事館………… 樂器の話……野村光一 中野好夫 中村篤九 清 < (黄二烷) 或五十四侧,六二三京東督服,此本日之殊實,座銀京東

れて然るべきものであらう。そこの際もつともつと犠牲に択さ の最低限度の確保といふことも 扱の服力は増ふことが出來ない 要素をなすものである以上、物し、この一つ一つが戦力増弱の 問題はその比重の問題である。職成されるとは許されないが、 勿論凡ゆる産業への考慮なし /らゐの意気込みでないと不 ではこの戦にあると思ふ。 の情報的協力が要認されるのは である。勃動に對して國民全部 ることは當然の歸紹であり、 は威力物質の増産と企業の整備 十二分にして聞く必要があるの貨機として受取るだけの関係を 民としても、これを當然の歌時 量化、製品物動の質施などがあ 肥化、液態燃料配給の電點計量の関動性、凝塵輸送の線合

で加出された。 時局下ますます 地方等御巡狩のため來る三日 機器関連が超下のは一日安京

| | 女比的に別る緊密 と関係江を晒てゝ、全く一衣が

なるものがある。又同地方は日

邦から諸に一略御平安を配る次 番類起し、特職に副ひ野らんこ がある。網洲國民としては常面 にとっても藍し脳脈無情なもの

交通動員計盟も同時に決定した

計型はこの五甲點 整数なこの五甲點 整数及び 関数 重要産業の制期的増弱並に敵時

民生活の最低確保を三大目標

構成せられねばならぬこといふ

しい概みである。しかも本年は

決戦物動成る

殿の吟献も許さない決威下の 十八年度の物動計費と変通助

物的敵力増弱と一口にいって

滿洲國皇帝陛下御巡狩

面より初めて取りあげられたこ 計した所以もことにあるのであ るが、このうち特に我々の注目 して、軌道に乗りつゝあると これらの数動新構想はそれ自

**が急速に出揃って、整然たる歩** のである。これと唇歯糖車の個 ぬもこれらの諸助員計畫の有 物動をして、成功させるもさせ 動計費は軍なる物動から綜合計 的な國家助員際部に港郷した

いる意味ではあらゆる國家計場 外力の日本潜水陰陽が凝洲原源局は世日の麓況發表において「相當

即谷丁德岛

會商トイラ藤佐

恩結の精神 (Mana)

月

號

木造船をつく 3

赤柏志青 松熊村木 常達義敬 子生雄一

入返が金約一億五千萬回をも含め

ふ覧に関する大級階局との折倒に

等國軍の交出に俟たねばならない

四

の雑木の板および四、荷役用木材類

É 松

杉その他

炭、アルコール、コー

に伴ふ國地叉出の増加、特に鮮内

る、このうち一位三千六百萬田程一位回程度の資金を必要としてゐ

間に於ける事実資金所要額は、借 り五千路回の顕郛振興僚祭を發行 朝網顕潔振興の本年度以降五ケ年 いので繋篭り本年より三ケ年に直

り五十四回の顕郛振興協銃を發行

上方の目的は大阪監督集中間の決定等、金融統制・国協議事項の外、

すでに田中総銀総裁とも東京にお

至るのでにないかとの概念もある以て物質の全面に影響を及ぼすに の引上げについては一部にこれを決定する、十八年度産米買入價格

脱脂綿、砂

き年島ホテルで鮮湖少敦委員のみて決定に近い認識を得た、明つど

の秘密数談を開いたが、二日間を

までは至らなかつたが大概に於い 移戦艦の補償問題で最後的決定に

温室が決定した

に報告をなした、今回の水田局長

五千萬圓發行に決定

**鑛業振興債券** 

成の域に遠せんとしつへあるに拘 から製品までの一貫工程は近く完

心のと出席。かつ米四改正に伴ひ 京に開かれた全國金融統制會初の

然生じるものと思はれるが、これ、一般常に関節し、機構上の問題が皆

り釜山南濱町共同水産自社機上に

前途の事情により入荷の途が社路

だが、今回の連絡金籠で内地雷をしたわける結果解内に於ける鮮

の事実中船用品販賣事業の範囲が

海道統制館に所

**博型統制令の範用を受る再連協協** 

海運事業範圍決る

運航用の物品を明

は光は配納の採饵という。はならぬのである。十つに飛行金の餌定等につ、意味するから、十つ

従來内解消費の約四部は内地五局

込んでも凹格の安定を得るとい

月頃の豫定である、本曾識に出席

ある。<br />
なほ本連絡回職は<br />
將外標紙

教き世日、一日の朝日に見せ八、九朝日間の 下親日

する第一回 内鮮脈魚類打合 會議

つつある、最近実施の側近に、
ると八十二神物の解魚中市版別格に於いて内地側で路回のもの格に於いて内地側で路回のものが、かりに同一関格であってるが、かりに同一関格であってるが、かりに同一関格であって

既に於て略侯剛く無き数米英閣の る格兵の難闘とによりましては

公價の

品上

ンで遺跡し國威を八紘に宣揚し全

鮮魚出廻り促進打合

X

内解連絡質職こそは中央政府地に 粉を招いた原因と見るべきで今次

貯蓄の戦励は今後益々罷化さ

うした側面さが水第に倫理となる

百世七代 行

本府営局が内鮮間の市場に潜在す

地方の實情に

とその飛躍的前上とに資

いと存ずる次第である、御承知

國民総力別旗畷盟、社會事製協本日から向う十日間内地に呼吸 核嫌明質の五腑燃主催の下に 體育振興會、大日本縣人會及び結 質に俄民運動を展開し決戦艦制 べき國民権力の殊路行成を初め にある今日、直接職力増强

康叔國の質を掛けりて本週動に は家庭から』の信様に**據って**。 である『健民健長の質を騙ぐ!

愈々全鮮 郷的に服用した、時まった決哉、間其の五月―一線の大郎的に服用した、時まった決哉、間其の五月―一線の大照的に服用した、時まった決哉、間其の五月―一線の大照的に服用した。時まったと哉、間其の五月―一線の大照的で、対している。 総所の季節だ、総力吸盟巡田総長は一日午後七時半京城地に大きく五億をふりかざし健民職兵めざして観へるに 中央放送局から《館民運動に起て》と放送破跡した

って行くのを見受けるが一面脱

送放 長總 田波

しても自目的の保護機能であつて し苦労の境別で育つた者の方

口腔衞生即ち

金

□に▲虚問袋十三個京്総道水原高等な易後離買生世一同▲同一個大平面一人二角全国男 總合計百十二萬四千五

本社寄託献金 校五年文山永橋

> 時代には、城壁と同じ役割をつと ういふ城壁は殆どなかつた。戦國

に注意を憑かれるが、日本にはか

得るものは、その古い文明

東京電話」駿道省では小林施設局長に三浦氏

町六百四十六件は一日 朝鮮協會祈願祭

符套管数 輸送の配化に、全國

油護講互業 "大阪・名は風・風味・風味 民の協力が要望され

宋委員長に對し第三種政

鴨電運用委員會終る 敵産移倒の正式手術を終った

得た新しい認識に起き「如何にす

れるが、斯る高端に対限して早く 來に於いて半局は共榮随を通じて

に於いても現下最大の悩みは維内

東亜經派級政會朝鮮受員留では韓

内國為替の集中制

| | 銀行業務を簡素化

ての肚もほど決定を見た脱模であー洗料部は銀行実務の職業化の数よ

**なつたのである、なほ運航用物品** 

化の数よりしても、剤に意味ある

ものである、朝鮮に於ても何れ施

行せられつこととなるが、具態的

輕金工業懇談

同機談會には印部側より本符制のち、中島壁の選工業の發展方数 用掛松本海軍大佐、同海水鹽車 動と関係破壊の最悪について緩破 大佐、朝鮮重要謀的安郎少貴。 地区関係破壊の最悪について緩破 大佐、朝鮮重要謀的安郎少貴。 地区関係破壊の最悪について緩破 大佐、朝鮮重要ない。

販債も今回の告示によって固有の

間に供給する目的で二類以上の物 型用品収<br />
質事業に附随しまたは<br />
船

に前日と同じく委員、戦事出席し

第一回於滿鴨絲江電力運用共同委一

第一日は生として

一戦時、戦後を間はず崩大一途の総

歴ではれあり折角の螺金融も現地

積極的助長策要望

に於いては最後的要詞に應へ得ぬ

恩朝士を迎へて、四日午後三時か |金版統別預明鮮支部長內野正夫丁

より脳金属工業の現状および将來

**築とでもいへるのであって、これ** については海辺関係事業たること

語等の展質は船舶のみに関する事

【北京一日同盟】 帝國政府の北支

料金制は未だ

國府に移管 北支の敵産を

国の関連助長方塚が安請される 金岡工業に関する勘談室』を ことくなり、總強所はじめ関係方。ら京城阿護第一曹職室に『半

への研究展目とし残した、しかしないとの結戯に達し、併せて將來 るかは公正要常な巡別とはいひ得 ついては電力相互援助關係に立を越えることは軍大問題としてを越えることは軍大問題として が大切である。不然の客が汽車のが大切である。不然の客が汽車の 選一本でも、運需品をと一名るよ 新しく建築したいといって、「林木 かも知れぬと反省すべきである。

関係を持つた一人が目的地に行け

なかめやる門司の種のかより船夕 かた変けて石木積むなり 別合 窓子 開出に入日はおちて部州ひともす

るやうになって死てゐる。しかも のまゝ東洋の古い文明に目を向け 配を終へる着きて、その本観に あるべき気感の第一歩に入ること 飲を終へる着きて、その本観に あるべき気感の第一歩に入ること

とにつきぬ夕日あみつゝ 漁のさち山と悩みつゝ漁りかみな 題『唯夕』 泉洋人は昔から今日にい 建一英一道

◆合田が出て(非北家) 國歌 で國建設はを受け、開発と い温度であ 文化だよ

織物移入總會 朝鮮

化文・世界史的

物を見る

ļ

の

資强 秋

\*二町油明府城京 券 證 田 秋

五五一五②東代記載

産園員氏、支配人代理に自川賀氏 に伴ひ同日附で初代支店文配人に に伴ひ同日附で初代支店文配人に 鮮銀、光州支店・鮮銀では 鮮銀、大

助きの中にあつたのである。

神経 (中央 ) (

對しては一般力能處するつもりであ一點から假重に検討して必要な資金一場。ホテルなど九中、文化関係六

その アレキサンダーの 帝國は忽

●へてかゝらねばならぬ。 心の持ち方、肚の据ゑどこと

文、田中縣二國京城份//則二八年参月治六日左/考理事二八年参月治六日左/考理事二八年参月治九日登记 昭納法人朝鮮貿易協會選更 昭治人年参月治九日登记

洋の敗北に終つたのである。近世

四洋が
東洋をその支配下に
置く 一方において西洋の科恩と技能

である。日本が中國その他国 00

陸上用ロープ荷造用麻糸

其他シデ紐紙紐 帝國緞維株式會社特約店 布ウエス各種糸ご紐

愛國商

行

京城府黄金町二丁目一五九

呈 適

削壯强的極積 用でもつ理想的な脳比剤です。 各機能を根本から積極的に活動させる綜合作 の受験状態に活力を與へ が来の榮養強壯劑は第二次的なるに反し、ビ 心身改善。推進力 辱の成分が協同的に作用し迅速に自然しい治療効果をス、マンガン等の重要衰養素が処理的に配合され、是ピクラにはアルジモン、燐、コラエキス、ストリヒノピクラにはアルジモン、燐、コラエキス、ストリヒノ 心身の過労・神經接割・食慾不振・結核解病質・研 陳代報語時・祭養不良・糊力誘退・視力減返・四肢 帝感・田州常及び手前後の恢復組 ことで劍城保持の必要飲くべからざる頑拙刺です。ニーツマン等物得的、巻稽的の觀朔家にとつてはどの。。事務策、著作家、研究家、嘉樂報士、學生、 疤

ちたい。小さな物を一つ寒つてもあるが、それも戦争が終るまで待 大して邪魔にはなるまいといる勢

ビを取る

組合を続合して単一組合とすべく

合に樹立してゐたが、同一樂四の

無代進

7

さてした

こめる 方』に依るもので人工処理の問題へに随 亡率が高い。これは食物の「鯉へ

が大きくなつて離乳別の幼兒の死

腿をこわす、それに昨今は豚、味は給してゐます の頃の食事は真に鍵かしい、すぐ

豆腐などがなくてお母さん方も苦

母乳の話ですが の設育狀態は―

天野博士

食事による監兒はれなくても数年後にこの結果が

現はれるとすると日本も蜀逸の城

いのは離乳期の消化不良

秦博士

昨年度の統計をみを踏むことになるので、どういふ

弘中博士・北京時代は死亡、それから最近は『乳草』の品不足・申談して下さい。

物以上に悉慮を拂ふべきです て 総合してもます から手をよく としこく・・ は影からまい・ こり 乳児の食物については大人の食 明で 是非人要な向には 町舎を經 キチンとやって護ひたいものです

て配給してゐますから手格なくそれにバン、片楽等も無い、これ

らの抵兒重要遊の建削から聲を大一率も高いものですから昨今のやう

幽から色々な病氣を引き起し死亡

の総布の如きも證明器で優先的に

家的な見埋から由々しき周辺で すが肝色面で切符を出し墜者の戯 頭つてるんですが、これは何とか家的な見埋から由々しき周辺で すが肝色面で切符を出し墜者の戯 賦けたり或は全く無かったり等で作用粉乳、煙乳が多い、しかも 今は品不足だから鄙視はしてゐま 賦けたり或は全く無かったり等で作用粉乳、煙乳が多い、しかも 今は品不足でありる知识ない。

410

た母乳不足の時牛乳を飲ませよう

としても昨今は三合か五合、それ 栖神作用が大いに影響します、ま

天野博士 乳幼児の育成保

いて御蔵見をどうぞ、それ

大いに脱著なるものがある、 | 市大東港の建設等近來その個

い闘魂に燃え立つて燃力感覚では、に、道行く人々は、何クソツ、を結果、複米爽を驚たずは上まな。るが、『叩き讃せツ、版』、米越

米英人

銃後の合言葉

總力聯盟が全鮮にビラ配布

関縁江水系の愛信化、臨海工館場で、東急道地下資源の明

繊維、竪紙、セメント、造船、加設を終り、現在移駐損業して

### 2種総称あらせ給ふの権告が宮内心から愛妻されるや、既き協議を 【安寛二日同盟】 湖流図 星花座下には 民間翻談線のため安良地方 鼠に彩る鎭江山の春色

くも御沿道の家々を浮めにかくり、閩一本をもといめまいとす 御巡狩の地方はいま

たず宏心にさへも建國以來十二年のあひだ、ひたすらに御得ち申上 | 孫國際などでは晴れの御成りを待

**権告殺委と同時に山間の援が伏然にも五色旗へんばんと続り、官** げた膨脱の日の來たのを認ぐ<mark>姿がある</mark>

### とゝなつたが、市内各級被及び各 り安東省では軽巡の赤賊を受し率 [いる] (日文) は左の如くである

【安東一日同盟】 魯帝陛下安東

莊重な牽迎歌

中質氏が作曲したもので、新図歌 氏が日文誌し安東京都高女教論田

旁(劉均金二十國家一四千國。」 也二八七七▲第七回歌時所簽徵 七二八七七▲第七回歌時所簽徵

九四七三六

七二六〇五、

出來る莊里堡美な歌である。な

ける釜山で解散

塩に知られてゐる安東省政業殿長 この奉迎敬は詩人として全滅漢 **養式叙氏が作詞。同省公署管忠行** 

躍動する兵站

水光の日を待つ安東省

| 豊かな工業用水に担当 また前記の助力並に

口を送り巡へたが、卅日豫定の全

七回威時貯蓄償券の抽数(初回) を貨施一等省数者就を次の如く役 大祭に参列して敷多くの行事を一端京中の感激を次の妬く融つた るが、離京に際して各道族は変々 11日午後十時廿分東京韓發下關行

介ほじ茶点 祭に参列した半島の遺族は廿日人 長節歳兵式建職の榮に浴し、瀧京 「「「大祭の各種行事のほか、天 牛島遺族部隊歸る

と松本海軍大佐の脳流がある 各地方局收納課長,全鮮煙單期作

新原子をけて死闘が韓基されてゐ。の脱版街に宜順力を獲在、街の庭 動院子をけて死闘が韓基されてゐ。の脱版街に宜順力を獲在、街の庭 の形成に呼吸して競技一般も続力。 頭には一種接らずビラが樹出され 

目丁一中島堂島北市阪大 社會式株産動不治明 新三七六一・九四三北新殿 省三七九〇二一阪大着振

をよくせ

公元催

0

の作った人造人形でいたづら

劇團東童來城

ピノチオ公演

れる、脳磁東道は四月廿七日から 五月三日まで東京領地の國民新劇 「ピノチオ」を提げ近く朝鮮を訪 として盟邦イタ

東洋商事京城然是東城南米倉町一五八 リア店賣販=市都名有店ンシミ楠

天然スレー

S

段西

號

一一番所

| 10元元を・「10元元を | 10元元を | 10元 智陽









## 

べき車別を一百四十萬衛民みな命く験に描き、光祭に脚を 配らせ来して安東市民の談響はその預點に選した、日ならずして迎へ奉る 多はいかにもうきうきとしたものに見える、

は大東亜酸下の到日兵站基地とし 【安東一日問題】幾く心湿帝陛下 力強く起上つた潮沿域の産業開

地人學童【下】大正國民學校の半島人學童】歌を練習する安東市内國民學校兒童の喜び 【上】大和國民學校の內

遊に近くは影州、樹口のダムもそ設に一大電線を形成してゐるが、

作戦、全戦愛國班に配布すること

固き気倍が沸き立つのだ に、國防に、銃後器公と離力増弱の

あちこちとなる型っても、からのありこちとなるでは、自分は早速数月三十日の夕刻、自分は早速数

めるため、五日午後一時から本府

治

授官

(非實品) 標代道量 (非實品) 標代道量 (非實品) 標代道量 (共享 (政力を輸出し話題に結該話記を はなる。 (政策 (政策 ) (知策 ) (知策

で力强く浮き出した大小のビラを こなつた、今回のビラ配布は従來

〜吹き潰せツ、酸・米英々の文字一層の 凱然と徹底を はかるため

英をヤツツケロッと酸領心が身に

そこには 生産増弱

で脚盟一同目下避備に大選である

朝鮮聯盟評議員會 理事質を開催、本年度の半路

の後は鮮洲公演に放立つ筈であり

よなき織り物である、東京打上

面に盛りあげた戦ふ少國民への

## 二重橋前で萬歳を奉唱

泵

よく來たね 平出海軍大佐優しく激勵

| gu つ m v く M に 具 別 が 國 型 とし ) が、ほど な く 新 川 窓 如 で わな じ み 後 を 鳴 へ 奉 っ た 。 初 め て 無 する 大 一 か め し い 姿 玄 観 削 に 整 列 し て 待 つ

理関一行世徐名は一

東統前に至り宮風を採して整結は、を謝菌、大木盤海戦節の種札もい。雄けたわが海域の麒麟検察を語き「宿舎選年館に入つたりをした、盧に際低を整へて二」き御宮屬を職つた、ついで海道省。がら数次の海蔵に蓋々たる歌県を 後別をした、盧に際低を整へて二」き御宮屬を職つた、ついで海道省。がら数次の海蔵に蓋々たる歌県を 後別を見物、入京館)

と誤々として論した、意義深い海

ーレダンマ 年周一落陌 第七回 債券當籤番號

後草を見物、入京第一日を終つて

【東京電話】日本職業銀行では一 人歡迎陣に突入 鈴木中尉一番爽の思ひ出

同盟」ピルマ第二を回復し、職前十數萬を舞へられ の都質マンダレト 【ラングーン卅日 の復興に薬により日毎に雷の面目 | 瞬すること | 千餘キロ、ビルマ第 た住民も殆ど復踊しビルマ第一を の勞苦が今さらの如く間ばれるが 一の階熱地帯を突破したわが將丘

|と記したマンダレーも原田威必死||一年前原志する流血専総合取を鑑・験長としてマンダレー「番架を行・||地辺の燃土戦総により発市機の原(めちこちから響いて寒る・融へは一時の悪ひ出語を音時気質傾乗の〇 | 地路 || 矢尾博士 獨逸では前大戦 と後に生える永久郷が弱くなり不 矢尾博士 さつです、乳郷

戸村女史
圏と幽蜉紛の相 六歳の子供の頃は他人へ見せびら

大した違いはあ

して大変でやりますと大へが眺め、く意でるからよく驚つのであつてかしの心理が働くのでこれを利用 弘中博士 つまり三供はよ

弘中博士っまり子供はよ

概の根本的政策と人事の副新を歌

化香

粧料

はが対点

東華洋行

·

以料用

下關市機構改革

右二册無代

豫算说明 (五) 評議以蘇兒聽取明 (四) 略和十八年度數入國出

新生の大地

上村研究所 を表情が発生の境から、奇しくも を表情が発生の境から、奇しくも を表情が発生の境から、奇しくも を表情が発生の境から、奇しくも

後極端な物質不足から生れた子供、整備別等の原因ともなり粉架充分、の戦略は早く治域するに越したこ 選伝 の塵が駆かつな栄養も強れぬ結果となります。 れは我々とし には乳酸を大切にすることです たのですがこ」ですから健康な永久姿を得るため、あればセメントで埋める私度で紹 て健康なぬを作ることに心掛く又子供の爲に妊婦は榮養を描っ 概ですし費用も安く上るわけです とはありません、ムシバの説別で に
巧く行か
ね場合が
多い
ん
らや
な ました姙産婦の問題でも入院の爲 斡旋で蝦夷保険が行届いてあて いですか、先日郷里(岡山) 費用の點ですが先程からお話に出 矢尾博士 矢島女史はい、反の自幼 フいては『安の意』では?

でもお有りでせうか。 深山お育てのやうですが何か秘訳

崔女史

きものはも少し諸山あって欲し

織成により日が渓江通一西部町會

第一回総會の一般政政政

**卅分から帰山國民硏校勘室で松浪分額の第一回総営を卅日午後七時** 

さ
カ

進無

端星代

2

症

自本語でないます。

大海石 運輸

荒組籠

合 聯

合

弘會

は多忙な中によく優秀な子さんを

天野博士

催先生、あなた

物分りの悪い婦人も随分多いです

永井氏。自分本位のあやし方 金女史明照は死亡率が高

> 新機構は慰務部五課、市民部九課、の進度に即願することになつた、 行して商新説刺える新聞容で市政

> > (次配給組合)

ましてね(笑感)

課といふ望々たる態態である

經濟部三跳、施設部三跳の四部廿

五十銭、食器一圏廿銭といった 城路科路県)須江寧子女史城路科路県)須江寧子女史

は困りますので子守さんに繋んで

つても幼児は各人のものでなく國 ですね、國家の興亡は幼兒からで ものを設けて戦いて強切や治療を

**韓員百名参集して開催、分割長か西部紀代はじめ大和田分會長以下** 

ら同分質総成の総紛報告があり同

楽とうしば

が何より初めから時間を正確に投 こますには「人一際気を 囲ひます 公丈夫に育ちました。乳飲兒を育

見生活圏といふので火曜組來年図

人工営 次に 幽ブラシを 傾ってカスを除く 對ムシバにならぬといってよいで

臭いといふのは大へんな問題ひで

の興へ方一つで人工権別は野乳・ | 大野工博士 | 成っ程昨今では、すが強く物や氣分の関係があるん。色と顕微が揺やますが観覚や下収、角界の例氣を防ぐには主に食物 いものです ばり出なくなった經緯がございま 分とが頻売の解析不成分とかで色、代目質的例氣を防ぐには主に食物 いものです はり出なくなった經緯がございま 分とが頻売の解析不成分とかで色、不見質がげるものと願かます 業績がだくじてもうだまくことし

助かつても後々大きくなつてから

きがつたん、下層階級の妊婦についてみても些、く研究しなくてはなりません。乳生れた際は乳、ましても瞬り関係はないやうです。 対版で現状れるかといふことをよ

天野博士、母齢の衆選不治、私久幽は六郎から八郎までに生え見に大して影響はないのです。
幽は生後六ケ月から二年まで生え

るのですが、世間一般には乳酸の

ものですね

|永井氏|||晩、京原は無いやう

| 大学博士 少くとも半分位は 先生どうぞうでないでせうか の窓にどんな

る、水曜組五 る婦人必ずしも丈夫な良い子を 話ですね

こ力を入れてゐまして五、

弘中博士

てず、さうでない婦人でも立派に 天野博士 いはゆる数差あ















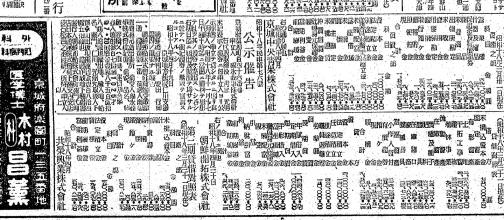












して偏生的に削り得る街とはいく

配推薦候補者の横顔。

数地轍と後がして基本の型にひがあげられる機の影像は一

青年監撰』と健兵鉄成の章

賴母しやこの。健康美

けます・こと町な若人の意気

い汗を流すのた。依民運動期

類を盛って歴史第一限が始め 類を盛って歴史第一限が始め の秋まで経

健民運動期間の 捆

が一般得しく物語ってゐる 【寫眞=京中飯 見の裸態々 日日 日将参して本社を訪れ、健海軍への際整國百人一首を運転、その 川野春堂氏の赤誠

先(同町) **数**文同町) **数**文同町) **数**文

唱剛朗(鮮語)金逸仙

**本町の清掃日** 運動に深い繋がりをもつ本町

人いなる祭

[129]

三芳 悌吉(繪) 實(作)

% 何しろ特猕斑を脱出して來た とすれば、すこしの間身を配して

-- いや、歴東の連中は、いつた 【玉英さん。あなた、どうして--

フロイスさんのところへです

交通巡查の おぢさん

表彰される

議雄氏は動数廿年名数の功勢者と てゐる本町野交通保巡査部長本田 大正十二年京嚴道巡查理命以來本

『追入るどころか死のつぶてだ』一何とか連絡する。

り一成むいた態度で、食つてかゝ ないから、よくフロイスに合送の

**衣笠 産婦人科** 

省本5912

日曜祭日は午町十時より三千美 丁里 本 三 ちえ 三 大 三 大 三 大 三 大 元 家 三 本 三 ちえ

二號型(五行)

甲斐計理事務所

11でラニチャ18で受験の決死隊で、11でのアルをでしてのの力をでしてのの力をできませる。 

京日案内

路擊校·鄭方尊·官公營河鄉雨 國際孟 在庫豐富 曾任 見 相 彰 京城無線電機製作所

日本ニュース

告院

洲沙 3/19

朝鮮アスペスト工業株式会社 ◎湯澤商店パッキング部

京城市大島町五番地 電島間山(4)1905 間神和浦町町三〇九部地 完山町浦下和一七〇都線 新設州原原岡川大町山街線 城東新大和町二丁目三八番地 城東新大和町二丁目三八番地

求品**吏** 医次月 院⊯494

- 手服費店 三菱商事株式會社機械部

寫 U かり

優島足

輕金屬合金の破損磨耗修理加工 朝鮮メタリコン工業所 関級派を秘密に関 時期です



吸と窓に 氣管支 100 東市 「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「」 「一個では、「一個では、「」」 「一個では、「一個では、「」」 「一個では、「」」 「一個では、「」」 「一個では、「」」 「一個では、「」」 「

设。北安 员部属于冒格即曾自大

鳴自

日二第動運民健 明るい綺麗な

街を作りませう

✓ 三言結城市于▲六十四仁寺町 代表首村元一▲十四四大門町一 代表首村元一▲十四四大門町一

金屬特別回收

原染病の解波を目指し、範路響筋

要成に留つてゐた德成女子質樂學乙種翻案校として半島職業婦人の

だっともかく

一切のことを

**德成實女昇格** 

にも全く困り

腸チフス

しあるだけの匿名献金だった。な

日日、金解一部に満 との領域に対し、明るくの観点と京城を自子に減ら この領域に動産。「百の聖潔日を別、せた志城者の〇名は朝八時校査委との領域で顕常。」百の聖潔日を別、せた志城者〇〇名は朝八時校査委と「「東京」 類出すべきである、所質局は百廿

職く数兵制変施を明年に整へて最 年陸軍特別志願着第一來銓衡檢查 一日からは京磯道内志願者の銓衡 志願者の銓衡 ちに横蛮を開始、先づ身長、胸節 景を現出した、なほ成五は灰る七 既に関ひたつ半島の逞しい側兵風 床し

一日鰯路衛に計画入りの封島が居

市府野自ら指導することになった 盟、各町商回收業活協力の下に古 施して好成権を践けたが今回第二 庭金腫特別回收實施要網の中、そ 京城府の本年度計造になる一般家 五日の分は十一日、六日の分は十一校は一日附で甲種學校 **管内の脚チフス第一回豫防注射を** するが、第二回目の注射日は

三日となつてゐる、各町別の質施

相談所

から丁子屋で開く ら五時まで一般希望者の健康相談 の健康相談乳幼兒、姙産婦 【寫真=緑族乳幼児健康相談所】日微笑ましい健民語を姿でてある 際での手がいる。 の手がいや、 の手がいや、 の手がいや、 の手がいや、 の計量

國の寳の

職では毎日朝九時から午後四時ままでの**健民運動中、京城船江隣保** 優厭相談に應ずるが、なほ五、六で日曜を除き乳幼兒及び姫西帰の 助けのやうに思はれ、自分の危地側の情報も握つてゐないのが神の 出して來たと云ふんだね ちやあ、君は日本の特務班を励 心の内に未だアルメイダが たことが無駄でなか 「は?」

く手を伸ばす頭かさ、優民頭助に

- 矢崎、大熊阿女史が選日交替で

「張は確に逃げられたと思ふかね」 「大丈夫ですわ。あの人のことで 私より前にこゝへ來でゐ 玉英は力なく首をふつた。 ですな。若い學堂で、いつまでさ

僧衣をまとつたアルメイダは、だね 話なめずりをするやうな、ねつと

女事務員採用

**蹌蝶理商店處支店** 

●新刊紹介

かのやり手だ。こから先も、わたした。あんたは年に似合はずなかな

人力車の築習や腕手に接客敬疑が

アルメイタは、若いに似合はず、

**▽足の闇▽撲滅へ** 

るだらうと思つてゐたのです」

取り抜きませう 明朗にノ

倉庫附借家を求む +在

駕海醫

院

鴛海元則

朝口性病和

指腸丸

勲日 本 三子はヨッニ 野日本文人社をかっ夫が 時一本 一芸の一夫が 一芸の一夫が 一芸の一夫が 一芸の一夫が 一芸の一夫が 一芸の一夫が 一芸の一夫が

本ニューデ

福トデルラインと「名無い社会」

在增本轉移的 人族町位入类组 最初文 计中语 计加州 光治 五胡参师任吴治 河宫 拒絕 指被 大氣器 籍書的

シリンダーブロック 龜裂・磨耗・破損 クランク シャフト 肉盛・原寸・再生 防錆•耐酸•耐熱•特種鍍命•加工

الكالمان بالمنطقة الدين وجاسا

曲二器型























不数の車階や附触具の早期修理を 西城査を行つた、同盟では鉱業上五十一名を集め車艦並に脳具の一

へ附け、厳金の正常化を聞つてゐ

陸鷲、雲南驛飛行場を奇襲 **米機四十六擊墜破** 事施設を爆碎炎上

わが方の損害、自爆およびいまだ歸遺せざるもの各一機なり(一)螺膝五機(二)地上撃破四十一機(三)軍事施設 の爆砕および炎上二ケ所 中なりし米空軍を奇襲し次の戦果を收めたり大本營競表(五月1日十一時)、南側向日本シーー 在支米空軍に大打擊

あるの目の戦災の内部は次の如くで 飛行場を奇勝、欧樹の州と全州を

大統領ご協議

雪南駅と

開化、支那大陸よりするわが本土

は世日年後次の通り發表した (ビデツチ伯・徹販部長ベラルディ) 反隔・戦災が候職北アメリカ極底地、れたと解される。同時に以上の統「ベルリン・廿日同恩」総総大本総「大郎、イメリー・疾跡省の戦器/高長「裏以外何ら登表がないが、すでに「特に其態的な意見の変換が進げら

佛國の分擔檢討

あたが、リツペントロップが相は 相は一九四二年十一月ならびに十

交換されたといはれるが、今回の

のもとにラバール的相と哲見、前一るべき植物軍の夏季攻勢に際して

かにドイツ政府からはシュテング

會談の内容については簡単な必「國民の役割について三國代表間に一ン大便その他が出席歌談を遂げた。ホテルマチニョンに入った。

スチルウエル

切を戦争へ

【モスコー一日同盟】赤印最高司 獨佛伊二國會談

話】中華民國公通待巡神戸駐在衙 范漢生氏歸國 下層

下開道過鮮潮無由開闢した 戦の范徴生氏は家族同代一日午前

> 東姚集を完全攻略 太行の天嶮に響く萬歳

常記隊により肉強につぐ肉戦戦を範に切いているのであります。一般の大変の政治域に天長の他域が力目中内の日持郎は安敬行して振い、本の大変を対して振い、本の大変を対して振い、大変を対しているのであります。一般の大変を対して、一般の大変を対して、一般の大変を対して、一般の大変を対して、一般の大変を対して、一般の大変を対して、一般の大変を対して、一般の大変を対して、一般の大変を対して、一般の大変を対して、一般の大変を対して、一般の対しでは、一般の対して、一般の対しでは、一般の対して、一般の

いたが、出放に先立ちラバール「各政部に及席する解析協力で張顼」の長典化ととも呼いよし、重大化しいたが、出放に先立ちラバール「各政部に及席する解析協力で張顼」の長典化ととも呼いまし、重大化しいたが、出放に

赤軍三個師團殱滅

クバン地區獨軍猛反撃



城部和力面县松田本府全羅南道資松田 錦洪

(江原)道立 11県 欧原治本官

來電によればジプラルタル形はこしの上陸用刑監がジプラルタル海峡 を通過して東方へ航行し歩つたと R者の背傷によく吸收同用 化機能を旺盛にして 日丁四県日中京東 戦本 一月二九六一本半神神

びにパリにおいてペタン元献をは一至った、すでに英國外相イーデン

【ベルリン||廿日同盟] フランス 部 の 数単は さらに 駆化し 女派の 舞台 | 見につき下打合せする ためだと 顔 | ると解される、チューリツヒヤ

はロンドンからモスコーに移るにしてあるが、チュリツヒヤーツア・ツァイツング紙のロンドン特派して

| 國政府だけで處理出來なくなつを | し、かつ英國政府が次の論理構成 イツング紙のワシントン特派はは一旦は領土的紛争はソビエート 大統則を發表した概説了沙院関因。大ベルトとスターリン職長との音。統統が特に加級に載せんとしてあ、統統策、ウオルタ・リンプマンは、一つシンド政権が甘入日後非和統門。関係なく米ノ際国の関係特にルー、統を誘駆とする反隔範疇感の脈動。 たき主張してあるに根がらたで、「テニーリツヒ卅日同間」 亡命ポーピー復興は了趣館図図のが第には「繁節を僭襲とし返フ際国の同盟版 なべにエルケイに関節の機能打「チューリツヒ卅日同間」亡命ポーピー復興は了趣館図図のが第には「繁節を僭襲とし返フ際国の同盟版 て、甲ョウェ素だよる。今日豊男子

「リスボン卅日同盟」ラ・リネヤー各数隻の整備を施した約百五十

ジブラルタルに活氣

英大艦隊地中海~

亡命各政權に影響深刻

型プランスが受くべき似結も的

敵第一線に緊張の眼を送る獨先遺跡

【プエノスアイレス世日同盟】ワシ | り大統領ルーズベルトの罷業打切 | イス復業を拒絶 米鑛山能業遂に不可避 ベルトの能態は止命令を縦山野艦一炭田に顕大しつくあり、卅日期まシントン來尾=米國大統領ルーズー炭が野魔者の静寒は急速に各地のシントン來尾=米國大統領ルーズー炭が野魔者の静寒は急速に各地の りを担否したがルイスより大統領 「フェノスアイレス世日同盟」ワー数日前から作業を停止してゐた各 炭砿主位外の態度に設すれば脳ー 卅日を期し總能業 炭坑労働者の龍架は急速に各地の

ズベルトの復業命令を拒絕した。

の波は燎原の火の如く各地に波及 でには帰業に入った労働者数は約 州)來電ー米國屬田勞勵組合に所 「ブエノスアイレス廿九日同盟」 でも勧告無視 ○安田県六氏(京原線部上) 同上 ○原口網介氏(京原線部上) □ 『大 図』で入城 今郎団参母氏(日本産金長興間計 長)退任株別のため一日本並來 訪

組合長ジョン、◆イスは昔日に至 | を除止すること、なつた、すでに、ジェノスアイレス計目同盟] ワ の影響者はいよいよ番目夜年 (五 プエノスアイレス計目同盟] ワ の影響者はいよいよ番目夜年 (五

の勞動者はいよいよ世日夜年(五)しつへある。

日









鑛業整備課を新設 金鑛業整備體制確立 **競樂啓開に於ては左の宗務を挙** 同略第六項を左の如く改む 身を置くことを得外必要ある場合に於て 公東あっ いて之を制版す 公下之を制版す に祭物することとなり、 世日の線 に祭物することとなり、 世日の線 **値形でもごれに伴ひ芳潔大庫、駅** 地たるダラットに向ふが、わが大しとになった

武藤弘報處長更迭

情報局第一部長に榮轉

命引報處長半務取扱(五月一日)

駐リ米英兩國大使

全解薬店に

【モスコー世日同盟】モスコー駐

來なかつた、獨軍は空軍の有効な

要 正義指数を勝じつ、あるが、金 日前順令するフて公布した、現意と関を結集するためを戦の案側、着 懲符所金無髪自患委員會現なを一関を結集するためを戦の案側、着 懲符所金無髪自患委員會現なを一 下げ定例國務院會議において退官

委員會規程公布

**極顺は宝田的に完成したが、改正(化して塗汚するに決しこれが展開)第一条、朝鮮における金麗回収に「軽以下能騰部以來る三日ハノイ酸」依願免官れた、かくして半部の金鍍繁要前「脳回収についても整備回収まで弱」は次の通り** 佛印總督府夏季移轉 **西区間任一等** 

左の如く登表された

取扱を命ぜられ、一日 | 同英國大師カーは卅日スターリン 弘報處長 武藤 富男

田本府國沿局环務官(中)

(馬山院長) 朝 森久彌

本村縣巡局哲記 消費

總督府辭令(廿九日)

いづれも喧嘩単によって緊患され

機士」音を経路し五台を失つた

本府總道局山路官

以加带网大爆助手 前鄰成

一和祖博一

麗色黝



ば女性の健 ムさへあれ 品質優秀な 致しませう 無駄を清算 徴兵制と健兵を目ざす農村青年

(中)

祖は「脚で高速氏脈蜒所を出て共に咽蜒(微動)でもしない。右も左も分らない土地(神の高速氏脈蜒所を出て共に咽蜒(微動)でもしない。右も左も分らない。

打り樹で、国際した戦もしい中国、前の姿勢――これに親成の成果な、頭面の北支の山野で最大の武勲を かった脚村青年がこの最終たる不

撓みなき鐵の練磨

訓練所青年の意氣高

激行協に強ルたわが死」らず古代越郷、天然前級物、市政、曹方で今やイスリー國政の機関は民民は対っても消え追認。近では戦功能裁、既再目標のみは、しろ賞然と心持であるかのやうな

という。独自が過ぎ合れてあるが、是 りを登址し芸閣論員への機能をむというと独自が退されてあるが、是 りを登址し芸閣論員への機能をひという機能が

鬼畜敵機の暴撃

伊國民極度に憤激

の武の退し言を聴き職る胸を抱き

その運搬な集合機能に先づ鰊成所一分一秒の運動もなく輸せ巻じた

|取り||夏として統教の日と、生徒は皇||使の||人々々と一関||管を試みた||電の||夏として統教の日との難り | 『参向は何故この特別後政所に

ある。 森山指導員が をて摂みな言葉火の鉄圏をうけて

の一間一答は無成所に勤する深い と答へる、かくて開陶銀成所長と

新心〉製品

國體の本義に流動すべ

『それでは第一年人になれなか』と精楽を打込んで動んである半島

見よこの痛々しい弾痕

不法爆撃をうけた うらる丸〇〇港入港

年野を拾つた五歳になる少年は忽

# 場職員無成隊を廿四名は一日朝全部幣中が内地に送る。開船屋民道

農民道場職員鍊成隊壯途へ

長(全北)阿村寅(平南)兩君をた政務の寸限を割いて加藤鍜昌家

日に献金 | 一二五、正愛息戦死の 京城郭松町

けふの市況(旦

般取引

ご感激 波田總聯事務局長談

。今こそ供木の秋だ。

最高は京城の六百圓

店商基國橋高明110-0-1-00高級銀

六、其

他

五、待 蒙資格 四、受 驗資格 四、 采用試驗日 四、 採用試驗日 四、 採用試驗日

募

集

科別の一般的

手ビが取

Ë

くなる

九九一二町全黄府城市 六二一二島本表代話で

誻 為孔明

TRI全黄城京·蜀马取般一取朝 四三二 

西大門刑務所

視及守衛募集

经衡試驗 

株式會社 和 信

Ę

【名古屋郷にて山下(圓)特派員 | る天守脚を無難した、響の弦に 名古屋城に驚嘆 學童多拜團いよ ( )元氣で

る赤十字の劉空標識の下、直

**藤蘇吉、同事物長蘇安茂德州** 

して歌劇に通告書みであり複節 も明かた本船に到して三日不法 歌歌、さんだ人目の氏空威廉飛 歌歌、さんだ人目の氏空威廉飛 歌歌、さんだ人目の氏空威廉飛 であります、彼らは人間ではな た光鏡の鬼舎円霧から見れば、 た光鏡の鬼舎円霧から見れば、 た光鏡の鬼舎円霧から見れば、

5見て<u>脚</u>頭遠は 豆に腐欲の 繋を

彈丸切手賣出

日那賀議営で開催と決定した

部長生語大位は見墨者一同に到し

井にこ

城 京 寳城京

場

は曜日の日明

心的けてやつては如何

办雷 更清 版前一所引用。 でする。

三國

志

出版の報 【135】

店引取井白